

## 私の3枚

クラシック

## 磯山選

- ①ハイドンとモーツァルト＝久元祐子(フォルテピアノ) (ALM、2825円)  
 ②フランシスコ・タレガ作品集＝國松竜次(ギター) (フォンテック、2520円)  
 ③円環と交差～岡田博美プレイズ三善晃 (カメラータ、2940円)

## 梅津選

- ①ブラームス/弦楽四重奏曲第1番他＝アルカント・カルテット、アーヴェンハウス(ピアノ) (キング、3000円)  
 ②バルトーク/弦楽四重奏曲第5、6番＝アルカント・カルテット (キング、3000円)  
 ③伝説の名演奏家たち～来日アーティスト編～ (コロムビア、2枚組み3150円)

## 平野選

- ①三善晃/三善晃の音楽Ⅲ～合唱作品集＝栗山文昭指揮栗友会他 (カメラータ、2940円)  
 ②ドビュッシー&ラヴェル/2台ピアノのための作品集＝ヴラディーミル&ヴォフカ・アシュケナージ父子 (デッカ、2800円)  
 ③シェーンブルン宮殿夏の夜のコンサート2009＝バレンボイム指揮ウィーン・フィル (グラモフォン、5000円＝DVD、3000円＝CD)

## 磯山 雅

①はモーツァルトの初期ソナタ3曲、ハイドンの2曲を収録したアルバム。ヴァルター(フォルテピアノ)の響きが作品に寄り添って美しく、繊細さを尽くした表情が心に染みる。久元祐子のごうした洞察力に共通するものを、②の若手ギタリストの國松竜次にも感じた。△アランプラの思いつく以下の小品を対位的な立体感をもって浮かび上がらせる感性は、たいしたものだ。③は三善晃のピアノ曲集。緩なす洗練の中に重心のきりめく△音の乗△など、学習者にも広く親しんでほしい曲だ。

## 梅津時比古

ケラス(チェロ)、ツィンマーマン(ピオラ)、ヴァイトハース、ゼーベック(バイオリン)によって結成されたアルカント・カルテットによる①と②は、従来の弦楽四重奏団とは別世界。4人のソリストが一体化するとこれほど

十全に響きを表出できるのかと驚かざるを得ない。ブラームスが神秘的に新しい魅力を醸し出し、バルトークも新発見の連続。一躍広がった弦楽四重奏団の世界に魅せられる。③はバイオリンのシンバリスト、シゲティ、ピアノのクロイツァー、シロタら往年の巨匠の名技を堪能できる。

## 平野 昭

①は1982年以後の作品から作曲者自身が選んだ11曲を収録。混声、男声、女声、童声など、さまざまな声の色彩の使い分けや色彩の交差に三善固有の合唱宇宙が浮かび上がる。わらべ歌や民謡編曲に郷愁を覚え、2台ピアノと合唱のための作品からは全く別の世界の響きが届いてくる。②はアシュケナージ父子によるデュオ初録音。スペイン狂詩曲やラ・ヴァルスが響くほど繊細に弾かれる。③はアイネ・クライネで始まり、ウィーン氣質で閉じられる7曲。どれも楽しい。夜と庭と野外をテーマにした名曲集。